

かべ新聞

第139号

2020年
9月29日

JR東海労働組合
新幹線地方本部
東京車両所分会

点呼での一口諮問再開反対！

東京仕業検査車両所では、10月1日から点呼での一口諮問を再開すると点呼周知しました。

東京都の新型コロナウイルス感染者は、9月25日と26日には195人。26日には270人とまだまだ感染者数が多い状況となっています。JR東海労は一口諮問再開には反対です。

会社は万全な

新型コロナウイルス感染防止対策を！

会社はこれまで、点呼で唱和や諮問を止める。窓を開け間隔を空け整列する。総合点呼は広い講習室で。点呼は短時間で終了する等の新型コロナウイルス感染防止対策をとってきました。

しかし、一口諮問の再開を言ってきました。新型コロナウイルス感染は収束とはいえない状況です。なぜ再開するのか理解ができません。

職場の声として、「まだ早いのではないか」「再開には不安だ」「総合点呼が長くなった」「修繕車両所の点呼は密状態だ」等の声があります。会社はこの声を真摯に受け止めるべきです。

そして、一口諮問の再開を認めると以前のような点呼に逆戻りするのではないのでしょうか。

JR東海労は社員の命と健康を守るため職場から声を出して行きます。皆さんも共に声を出しましょう。